

第8弾

高田の四季～夏②～



高田城址公園観蓮会

東洋一の蓮の花



パジャツ!

こんにちは！高田所の本間職員です。皆さんいかがお過ごしですか？

新潟も梅雨が終わり、いよいよ本格的な夏がやってきました。気温もかなり上がってきています。皆さん熱射病や熱中症には十分気をつけ、夏を乗り切ってください。私も高齢につき、小まめな水分補給をしながら熱中症対策しています。

さて、今回は高田城址公園の「あじさいの花」と今が旬で東洋一の「蓮の花」をご紹介します。（昼は熱いので朝の涼しい時間に撮影しました）

←は高田城址に咲く「アジサイの花」です。次ページから、東洋一の「蓮の花」を紹介していきたいと思えます！





高田城址公園観蓮会



Takada Castle Site Park Lotus Festival

高田城址公園観蓮会

上越市高田城址公園



「東洋一の蓮花群」の由来

高田城址公園において蓮の花が有名になった由来は明治4（1871）年まで遡ります。戸野目村（当時の地名）の大地主・保阪貞吉（初代津有村長＝上越市）が高田藩の窮乏を救うため、大金を投じて「レンコン」を植えたのが始まりで、昭和37年まで採取が行われていました。

昭和28年、蓮の研究で有名な大賀一郎博士が訪れた際に「蓮池でこのような規模のものは世界でもまれで、特に紅白入り交じっているのは珍しい」と激賞しました。

それを聞いた市民はまさに「東洋一の蓮」だと誇り、語り伝えてきました。

開花時期になると外掘（約19ha）に花が咲き誇り、その美しい風情は、上越市を代表する夏物詩となっています。

（以上、高田城址公園観蓮会実行委員会の「高田城址公園の蓮について」から抜粋）



高田城址公園観蓮会



というわけで、朝方撮影した「蓮の花」をご観賞ください。

近くで香りがかぐと、これまた甘い蓮の香りが漂います♪

観蓮会の開催期間は7月17日（土）～8月22日（日）、駐車場は第1～8駐車場（530台）を無料で利用可能です。

まさにこれからが見どころです。皆さん是非お立ち寄りください！





高田城址公園観蓮会



美しい紅白の蓮。是非、現地でご覧ください！